



「国際クール宅急便」香港に続き、台湾へ。

日本・台湾間の国際小口保冷輸送ネットワークで日本の新鮮な旬の農水産物を台湾にお届けします



ヤマトホールディングス傘下のヤマト運輸株式会社（本社：東京都中央区・代表取締役社長 山内 雅喜、以下ヤマト運輸）は、香港向けに続き、本年3月30日(月)より、日本発台湾向けの「国際クール宅急便」の発売を開始します。

記

1. 背景

近年台湾では、訪日旅行ブームを受けて日本食が人気を集めています。台北などでは多くの日本食レストランが軒を連ね、料理に使う新鮮な日本産の農水産物へのニーズはますます高まっています。

これまで、台湾の消費者やホテル・レストランなどの事業者が日本の高品質な農水産物を求めても、日本全国から鮮度を保ったまま頻繁に輸入できる小口保冷のスピード輸送が無かったため、産地から鮮度を保ったまま仕入れることが困難でした。

また、日本国内の生産者をはじめとする事業者が農水産物を台湾へ直送しようとしても、発送日や受付窓口が限定されたり、保冷資材を使用しなければならないなど、台湾への小口保冷輸送は容易ではないため、販売機会のロスにつながっていました。

2. 日本発台湾向け「国際クール宅急便」の特長

これまでに無かった、全国各地から日々発送できる高品質な小口保冷輸送により、日本の事業者が新鮮な農水産物を小口で日々輸出できるようになります。台湾の消費者やホテル・レストランなどの事業者が求める日本産の農水産物へのニーズに応えることで、日本の事業者にとって台湾市場への販路拡大につながり、ビジネスチャンスが大きく広がります。

(1) 全国各地から発送可能

「国際クール宅急便」は、全国6万人のセールスドライバーによる集荷と、約4,000カ所の弊社直営店で荷物1個から日々送ることができます。また、サイズは「クール宅急便」と同じで、国内と同じ感覚でご利用いただけます。最短で翌日の夕方から、台北市内の統一速達[※]の営業所で引き取ることができ、翌々日の午前中からは、店舗やご自宅まで配達いたします。

(2) 日本・台湾間の高品質な保冷輸送を提供

日本と台湾での保冷輸送はもちろん、航空輸送でも航空保冷コンテナを使用します。沖縄（那覇空港）・台湾（松山空港）にも定温仕分け室を設置し、保冷資材を使用しない高品質な保冷輸送を提供します。

(3) 台湾におけるラストワンマイルネットワーク

お届け先の台湾では、2000年よりヤマト運輸とライセンス契約を結び宅急便事業を展開する統一速達が、日本と同様に保冷機能を備えた車両で配達します。

※統一速達は、台湾の企業グループ統一企業集団に属する企業で、台湾内に約250の拠点と約2,100台の車両を有し、台湾域内で高密度な宅急便ネットワークを構築しています。台湾での宅配便シェアは1位を誇り、お客さまからの信頼を集めています。



台湾での配達風景

<国内での発送から、台湾でのお届けまで>



3. 開始日

平成 27 年 3 月 30 日 (月) お預かり分より

4. 輸送対象地域・サービスレベル

発送地域	発送締め切り時間	お届け先地域	お届け予定日時
関東・大阪府・沖縄県	18 時までに集荷 または 19 時までにお客さま持込	台湾	翌日営業所 (台北市内) 引取り または 翌々日午前中から配達
北海道・東北・北信越・中部・関西 (大阪府を除く)・中国・四国・九州	AM 集荷 または AM お客さま持込		

- ・一部地域で上記サービスレベルを適用できない場合があります。詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください
- ・通関、検疫などの事由により予定日にお届けできない場合があります

5. 利用料金

<料金表>

(免税)

サイズ	縦・横・高さの 3 辺計	総重量	国際宅急便	クール付加料金	国際クール宅急便
60	60cm 以内	2kg まで	2,050	+4,000	6,050
80	80cm 以内	5kg まで	3,450	+8,000	11,450
100	100cm 以内	10kg まで	6,450	+12,000	18,450
120	120cm 以内	15kg まで	10,950	+16,000	26,950

- ・別途、関税等諸費用が発生する場合があります
- ・60 サイズとは、縦・横・高さの三辺合計が 60cm 以下で、かつ重量が 2kg 以下のものになります
- ・3 辺計のサイズと総重量のサイズが異なる場合は、大きい方のサイズの扱いとなります

6. ご利用対象者

ヤマト運輸と契約し、「送り状発行ソフト B 2」をご利用いただけるお客さまが対象です。

- ・送り状発行ソフト B 2 は、普段お使いのパソコンとプリンタから簡単に送り状を発行できる無料ソフトウェアです

送り状発行ソフト B 2 : <http://www.kuronekoyamato.co.jp/newb2/newb2.html>

7. 今後の展開について

2015 年度中にシンガポール向けに国際クール宅急便を開始します。その後、さらなる仕向地拡大を進め、国際物流のボーダレス化・シームレス化を図り、2020 年までに農水産品・食品の輸出額を 1 兆円に拡大していく日本の成長戦略を支えてまいります。

お問い合わせ先 ヤマト運輸 (株) CSR 推進部広報課 藤岡・野呂

電話 03-3541-3411 eメール koho2@kuronekoyamato.co.jp